

香久山自主防災通信

第3号
香久山区自主防災会

香久山区自主防災会では香久山地区における防災マップの作成を計画しています。今回は、その基本情報となる「避難場所」、「医療機関」、「防災倉庫の設置場所」、「消火器の設置場所」、「AEDの設置場所」についてお知らせ致します。ぜひ、この機会にお近くの避難場所及び防災設備等についてご確認ください。

香久山区防災マップ基本情報



香久山区防災倉庫の現地写真

①香久山会館



②こもれび公園



③ひだまり公園



④香久山小学校



⑤岩崎台・香久山福祉会館



香久山区防災倉庫の保管状況

一輪車	6	投光器	2	バケツ	20
スコップ	24	ハンドマイク	10	担架	2
杭	15	懐中電灯	27	ハンマー	2
鎌	10	コードリール	2	万能ハサミ	2
土嚢袋	1200	ジャッキ	8	水タンク	26
かけや	4	のこぎり	16	黒板	1
縄	10	大釜セット	2	トランシーバー	7
ロープ	3	リヤカー	2	梯子(はしご)	4
空気入れ	2	簡易トイレ	20	乾電池	118
ボール	7	毛布	560	非常食	3750
ヘルメット	50	救急箱	6	飲料水2リットル	1350
発電機	2	ブルーシート	31		

(2012年3月現在)

※保管数は全防災倉庫及び自治会倉庫の合計です。各倉庫によって保管内容は異なります。
※毛布の追加、飲料水の確保は現在検討及び準備中です。

地震への備えはできていますか？



大地震が発生した場合、行政からの支援は3日以降になるといわれています。防災倉庫の備蓄状況では到底足りるものではありません。各家庭において**最低3日以上**の飲料水、食料の備えが**必要**です。

●自主防災会の詳しい活動状況は香久山自治会ホームページからご覧いただけます。

<http://www.md.ccnw.ne.jp/kaguyamajichikai/index.html>